

屋上作業の墜落防止 パラペット手摺ⅡD型

- ・ 既存のパラペットに簡単に設置可能
- ・ 単管の組立に比べ、手間が省ける
- ・ 水平・垂直どちらにでも取付可能

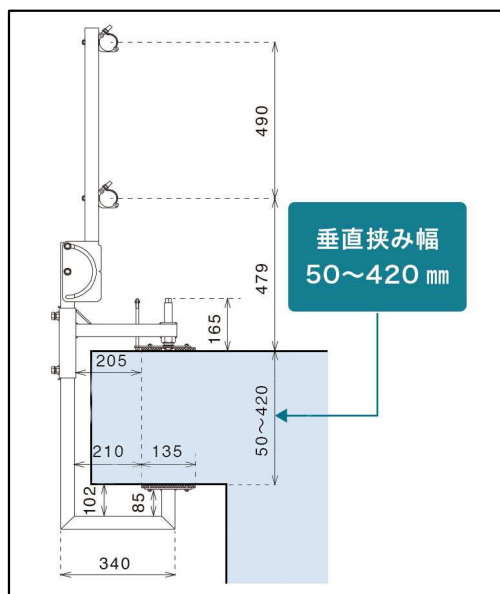
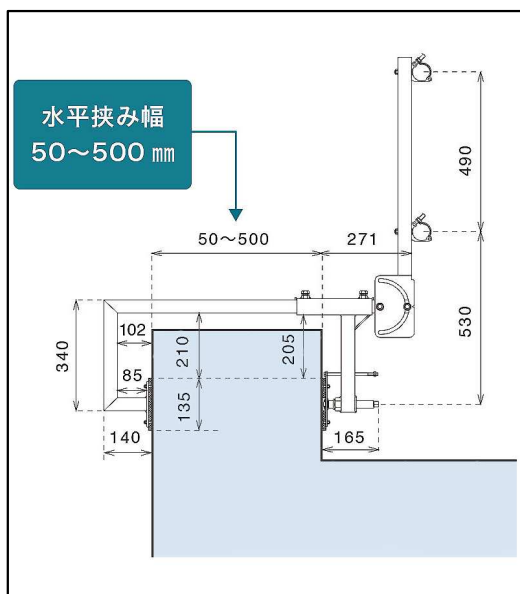
(張出部やH鋼への設置も可能)



パラペット手摺ⅡD型

組立方法

- A ①の手摺柱を立て、②の手摺柱固定ボルトを締める。
 B ③の押え支柱をスライドし④の押え支柱固定ボルトを締める。
 C ⑤の押しボルトを締め付け固定する。



使用上のご注意

- ・墜落制止用器具の取り付け設備(親綱支柱)としては使用できません。
- ・単管クランプに取り付けるパイプはφ48.6をご使用ください。
- ・ボルトは100~160N・mで締め付けてください。破損の原因となりますので、締め付け過ぎにご注意ください。

仕様

挟み板(mm)	12(ボムチップマット黒)
材質	STK400垂鉛垂鉛鍍金仕上
使用ボルト対辺(mm)※1	17
自重(kg)	13
垂直挟み幅(mm)	50~420
水平挟み幅(mm)	50~500
手摺柱間隔(mm)	2000

※1押しボルト・押さえ支柱固定ボルト・手摺柱固定ボルト

※ 強度・構造等は仮設工業会の「枠組足場手すり枠の強度基準」及び「墜落防止設備等に関する技術」に準じます。